

# お陰様で正定寺寄席70周年



いり ふね てい せん ゆう

## 入船亭扇遊師匠

淀みないしゃべりと明るく粋な芸風で観客を江戸情緒の世界へと引き込む古典落語の名手。表情豊かに艶っぽい女を見事に演じる人情噺は見逃せない。

「携帯電話も持っていない古いタイプの人間」とは本人の談。7回目の来演。

- 1953年 静岡県生まれ ■1985年真打昇進
- 2018年 芸術推奨 文部科学大臣賞受賞



こ こん てい きく の じょう

## 古今亭菊久丞師匠

歌舞伎役者のような粋な風貌に洒脱な話芸で知られる。所作がツヤッぽく、踊りも達者。若手の売れっ子で、若い女性ファンが急増中。正定寺寄席

には、3回目の来演。

- 1972年 東京都生まれ ■2003年 真打ち昇進
- 2019年NHK大河ドラマ「いだてんー東京オリムピック噺」の落語・江戸ことば監修

## 山田は落語で春が来る！ どっぴり本寸法 古典落語の夕べ

- 古典落語（こてんらくご）**とは、落語の演目のうち、一般に江戸時代から明治時代・大正時代にかけて作られたものを指すことが多い。それよりも新しい時代に作られた演目は、「新作落語」と呼んで区別される。
- 本寸法（ほんすんぽう）**本来の状態、あるべき姿、といった意味で用いられる表現。落語の用語として型を崩していない・正統派であるという意味合いを込めて用いられる。
- 「トリ」**は、**もともと寄席の言葉**。寄席の興行収入は寄席の経営者側と芸人のギャラに分けられるが、ギャラは最後に出る主任格の真打が全て受け取り、芸人達に分けていた。演者の最後を取る（真を打つ）ことや、ギャラを取るところから、最後に出演する人を「トリ」と呼ぶようになった。



りゅう てい いち ば

## 柳亭市馬師匠

仲間内では（落語関連の）雑学王と呼ばれるほど、ネタに関する由来やこぼれ話等を知っている。美声の持ち主で、相撲甚句などを噺に入れる事が多い。

- 1961年大分県生まれ ■1993年真打昇進
- 2014年6月には柳家小三治の後任として落語協会会長を引き継ぐ。2014年春まで正定寺来演。



しゅん ふう てい しょう ちょう

## 春風亭正朝師匠

つねに今を生きる古典落語を表現していく。若手落語家からも目標とされる真打。東京の寄席でも聞けない長編人情落語をひっさげて、満堂をゆらしします。噺に引き込まれ隅田川にアラレ

- がふり、寒風・川音さえも聞こえる話芸は圧巻。
- 1953年 山口県生まれ ■1985年真打昇進

## 浄土真宗の高座説教と落語

■落語家さんが話す舞台のことを「高座・こうざ」と言いますが、高座はもともと浄土真宗のお坊さんが本堂の高座に座って仏法を説いた高座説教に始まります。他宗とちがって、浄土真宗は大衆に向かって阿弥陀さまのお救いの有りがたさを語りかける在家仏教です。農民は農民のまま、商人は商人のまま、じじはじじのまま、ばばはばばのまま、与太郎もそのまま念仏に救われるどえらい悟りの仏法です。この「語り」に節がつき、涙と笑いがつき、大衆の日々煩悩の生活の臭いがついて説教・落語・講談・浪曲の大衆話芸へと発展したのです。浄土真宗のお寺こそは大衆話芸の発祥の地なのです。



正定寺の説教高座

# お陰様で正定寺寄席 70周年

正定寺ご門徒の還暦60才・古希70才・傘寿80才の人生の節目をお寺で共々によろこぶお祝い行事と、「山田は落語で春が来る!」のかけ声で地域活性化を発信しつつづけて10周年を迎えました。「山田のお寺の本寸法の古典落語はすごい」の口コミは年々ひろがって、今では都城市郡を超えて南九州一円の落語ファン待望の名物寄席になりました。

東京の大物真打師匠が満堂の毎春満堂のお客様の心をあたためます。木の香ただよう本堂の和の空間が落語の生の声にあいます。おなかかかえて笑って泣いて、人情いっぱいの人間浴。いらっしゃい。いらっしゃい。お寺のタタミはあったかいよ。



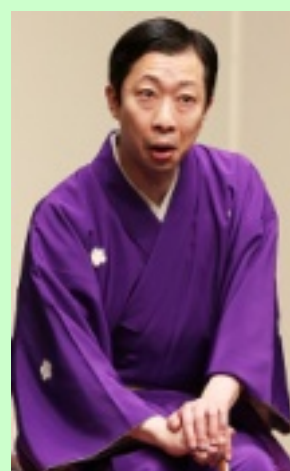
りゅうてい いちば  
**柳亭市馬師匠**



いりふね ていせん  
**入船亭扇遊師匠**



しゅんぶう ていしやうちやう  
**春風亭正朝師**



ここん ていぎくのじやう  
**古今亭菊之丞師匠**

## 全44席 落語ファンを育て魅了する演目帳

	年度	来演師匠	前席	後席	来演師匠	前席	後席
1	2009	春風亭正朝	転失気	替わり目	入船亭扇遊	一目より	妾馬
2	2010	入船亭扇遊	子ほめ	井戸の茶碗	柳亭市馬	長屋の花見	出来心
3	2011	柳亭市馬	牛ほめ	掛け取り	春風亭正朝	浮世床	へっつい幽霊
4	2012	春風亭正朝	紀州	文七元結	入船亭扇遊	垂乳女	天狗裁き
5	2013	入船亭扇遊	人形買い	厩火事	柳亭市馬	親子酒	笠碁
6	2014	柳亭市馬	粗忽の釘	真田小僧	春風亭正朝	宗論	抜け雀
7	2015	春風亭正朝	夢金	風呂敷	入船亭扇遊	鮑のし	試し酒
8	2016	入船亭扇遊	ちりとてちん	ねずみ	古今亭菊之丞	二番煎じ	幫間腹
9	2017	古今亭菊之丞	親子酒	転完	春風亭正朝	宿屋の仇討	花見小僧
10	2018	春風亭正朝	愒気の独楽	幾代餅	入船亭扇遊	花見の仇討	浮世床 - 夢
11	2019	入船亭扇遊	初天神	片棒	古今亭菊之丞	火焰太鼓	長短

東京の名物寄席でもトリをとる面々の11年間全44席。2009年は都城組降誕会会場として5月開催。